

緊急連絡先

御 杖 村 役 場	0745-95-2001	災害用伝言ダイヤル	171
老人福祉センター	0745-95-2828	御 杖 小 中 学 校	0745-95-2516
診 療 所	0745-95-6010	御 杖 保 育 所	0745-95-2480
宇陀消防署東分署	0745-95-3199	御 杖 郵 便 局	0745-95-2050
御 杖 駐 在 所	0745-95-2083		
関西電力送配電	0800-777-3081		

災害用伝言ダイヤル



災害用伝言ダイヤルは、被災地域の電話番号をメールボックスとして、安否等の情報を音声により伝達するNTTのボイスメールサービスです。大規模な災害が発生して電話がつながりにくい時は、安否確認や連絡用に利用しましょう。

利用可能な電話

- 一般電話
(プッシュ式、ダイヤル式)
- 公衆電話
- 携帯電話
- INSネット
- ひかり電話
- 災害時特設公衆電話

利用方法

※登録できる電話番号は被災地区の電話番号です。
※被災地区からの利用であっても、市街局番からのダイヤルが必要です。

被災したAさんが、無事であることを伝えたい

録音▶ 171 + 1 + Aさんの自宅の電話番号

家族や友人が、Aさんの安否を確かめたい

再生 ➡ 171 + 2 + Aさんの自宅の電話番号

防災情報SNS



御杖村ではSNSを利用した防災情報の発信を行っています。利用するには事前登録が必要です。スマートフォンのアプリから右のQRコードを読み取って下さい。

御杖村 防災LINE

LINE 友だち追加



友だち登録用QRコード

御杖村 防災 X

@bousai mitsue



X用QRコード

※ORコードは(株)デンソーウェーブの商標登録です。

発行：御杖村役場総務課
〒633-1302 奈良県宇陀郡御杖村菅野368
TEL 0745-95-2001 FAX 0745-95-6800
ホームページアドレス <https://www.vill.mitsue.nara.jp>

発行年月：平成31年2月

改訂版：令和 7年2月

制作：(株)ゼンリン

※掲載内容は令和7年2月現在のもので、発行後、掲載情報に変更がある場合もありますのでご了承ください。無断で複写・転載することはお断りください。著作権者に無断で本誌の全部、または一部を複製及び転載することは、著作権法により禁止されています。



御杖村キャラクター
つねみちゃん

御杖村

もしもの時に備えて

防災 マニュアル

2024
保存

2024年度
保存版

目 次

避難情報と行動1

地震への備え5

火災への備え7

水害・土砂災害
への備え8

日頃からの備え9

ハザードマップ11～26



わが家の防災メモ

家族で話し合いながら書き込みましょう



わが家の避難所

避難時の緊急連絡先

持ち出し品の置き場所

家族の名前	生年月日	血液型	病気など	会社・学校などの連絡先



避難行動判定フロー

台風・豪雨時に備えてハザードマップと一緒に「避難行動判定フロー」を確認しましょう

平時に
確認

「自らの命は自らが守る」意識を持ち、
自宅の災害リスクととるべき行動を
確認しましょう。

避難行動判定フロー

あなたがとるべき避難行動は？ **必ず取り組みましょう！**

ハザードマップ※で自分の家がどこにあるか確認し、印をつけてみましょう。

※ハザードマップは浸水や土砂災害が発生するおそれの高い区域を着色した地図です。着色されていないところでも災害が起こる可能性があります。

家がある場所に色が塗られていますか？

いいえ

色が塗られていなくても、周り比べて低い土地や崖のそばなどにお住まいの方は、市区町村からの避難情報を参考に必要に応じて避難してください。

はい

災害の危険があるので、原則として※、**立退き避難**（自宅の外に避難）が必要です。

例外

※浸水の危険があっても、
①洪水により家屋が倒壊又は崩落してしまうおそれの高い区域の外側である
②浸水する深さよりも高いところにいる
③浸水しても水がひくまで我慢できる、水・食糧などの備えが十分にある場合は**屋内安全確保**（自宅に留まり安全確保をすること）も可能です。

ご自身または一緒に避難する方は避難に時間がかかりますか？

いいえ

はい

安全な場所に住んでいて身を寄せられる親戚や知人はいますか？

はい

いいえ

警戒レベル3高齢者等避難が出たら、**安全な親戚や知人宅に避難**しましょう（日頃から相談しておきましょう）

警戒レベル3高齢者等避難が出たら、市区町村が指定している**指定緊急避難場所**に避難しましょう

安全な場所に住んでいて身を寄せられる親戚や知人はいますか？

はい

いいえ

警戒レベル4避難指示が出たら、**安全な親戚や知人宅に避難**しましょう（日頃から相談しておきましょう）

警戒レベル4避難指示が出たら、市区町村が指定している**指定緊急避難場所**に避難しましょう

◎確認結果を表紙の「わが家の防災メモ」に記入しましょう。



「避難」とは「難」を「避」けることです。
安全な場所にいる人は、避難所または避難場所に行く必要はありません。



避難先は小中学校・公民館だけではありません。
安全な親戚・知人宅やホテル・旅館に避難することも考えてみましょう。

※緊急時に身を寄せる避難先は、市町村が指定する「指定緊急避難場所」や、安全な親戚・知人宅など様々です。
普段からどこに避難するかを決めておきましょう。

4つの避難行動

① 行政が指定した避難所 または避難場所への避難



自ら携行するもの
●マスク
●消毒液
●体温計
●スリッパ 等

② 安全な親戚・知人宅への避難

普段から災害時に避難することを相談しておきましょう。

※ハザードマップで安全かどうかを確認しましょう。



③ 安全なホテル・旅館への避難

通常の宿泊料が必要です。
事前に予約・確認しましょう。

※現在、村内に適応する施設はありませんので、村外施設をご検討ください。

※ハザードマップで安全かどうかを確認しましょう。



④ 屋内安全確保

ハザードマップで以下の「3つの条件」を確認し自宅にいても大丈夫かを確認することが必要です。

※土砂災害の危険がある区域では**立退き避難が原則**です。



「3つの条件」が確認できれば
浸水の危険があっても自宅に留まり
安全を確保することも可能です

- ① 家屋倒壊等氾濫想定区域に入っていない
- ② 浸水深より居室は高い
- ③ 水がひくまで我慢でき、水・食料などの備えが十分

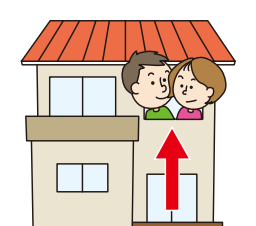
浸水時の水平避難と垂直避難

風水害では早めの避難が重要です。ただし、すでに避難経路が浸水しているなど、危険が間近に迫っている状況での無理な避難行動はできるだけ避けなければいけません。

そのような場合は、避難所への移動（水平避難）だけでなく、近隣ビルの高層階や自宅の2階といった高い場所への移動（垂直避難）を行い救助を待つという判断も必要です。



避難所への避難（水平避難）



高所への避難（垂直避難）

水害の避難情報と警戒レベル

- ▶ 市区町村が出す警戒レベル3又は警戒レベル4(避難情報)で必ず避難しましょう
- ▶ 気象庁などから出る河川水位や雨の情報を参考に自主的に早めの避難をしましょう

避難情報等

(警戒レベル)

警戒
レベル

状 況

住民がとるべき行動

避難情報等

5

災害発生
又は切迫

命の危険
直ちに安全確保!

緊急安全確保

<警戒レベル4までに必ず避難!>

4

災害の
おそれ高い

危険な場所から
全員避難

避難指示

3

災害の
おそれあり

危険な場所から
高齢者等は避難

高齢者等避難

2

気象状況悪化

自らの避難行動を
確認

大雨・洪水・高潮
注意報

1

今後気象状況
悪化のおそれ

災害への心構えを
高める

早期注意情報

河川水位や雨の情報

(警戒レベル相当情報)

防災気象情報(警戒レベル相当情報)

浸水の情報(河川)

土砂災害の情報(雨)

5
相当

氾濫発生情報

大雨特別警報
(土砂災害)

4
相当

氾濫危険情報

土砂災害
警戒情報

3
相当

氾濫警戒情報
洪水警報

大雨警報

2
相当

氾濫注意情報

――

1
相当

――

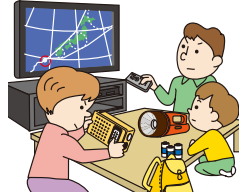
――

市区町村長は、河川や雨の情報(警戒レベル相当情報)のほか、地域の土地利用や災害実績なども踏まえ総合的に避難情報等(警戒レベル)の発令判断をすることから、警戒レベルと警戒レベル相当情報が出るタイミングや対象地域は必ずしも一致しません。

避難のポイント

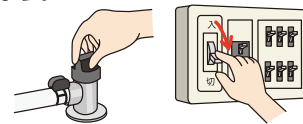
正確な情報の入手

テレビ・ラジオで最新の気象情報などに注意しましょう。雨の降り方などに注意し、危険を感じたら自主的に避難しましょう。



避難する前の確認

避難する前に、電気・ガスなどの火を消し、避難所の位置を確認しましょう。また、親戚や知人などに避難することを連絡しておきましょう。



徒歩での避難が基本

車での移動は緊急車両の通行のさまたげになります。また浸水すると車が動けなくなりますので、特別な場合を除き、徒歩で避難しましょう。



安全な避難路を選ぶ

避難はできるだけ高い道路を選び、水路などには十分注意しましょう。また土砂災害警戒区域を避けるようにしましょう。



非常持出品の事前準備を

避難するときの荷物は必要最小限とし、事前に準備しておきましょう。



動きやすい服装での避難を

避難するときは、動きやすい服装で2人以上での避難を心がけましょう。



指定避難所一覧

No.	施設名称	所在地	小字	電話番号	建築物 構造	収容可能 人員(人)	給食設備 の有無
1	敷津産地化センター	神末3301	敷津	—	鉄骨	50	有
2	神末体育館	神末2727	東町	—	鉄筋	60	無
3	神末中央集落センター	神末2735	東町	0745-95-3180	鉄筋	50	有
4	西町集会所	神末861-1	西町	—	木造	30	有
5	御杖小中学校	菅野2470	東郷	0745-95-2011	鉄筋	450	有
6	菅野体育館	菅野2063-1	庄谷	0745-95-2517	鉄筋	60	有
7	老人福祉センター	菅野1581	西川	0745-95-2828	鉄筋	150	有
8	山村開発センター	菅野368	西川	0745-95-2001	鉄筋	150	有
9	土屋原公民館	土屋原1405	中村	0745-95-2082	鉄筋	100	有
10	御杖保育所	土屋原1479-1	中村	0745-95-2480	木造	100	有
11	桃俣多目的研修センター	桃俣682	菖蒲	0745-95-3030	鉄筋	100	有
12	三季館	桃俣682	菖蒲	0745-95-3243	木造	80	有
13	国立曽爾少年自然の家 (プレイホール及びクラフトホール)	曽爾村太良路1170		0745-96-2121	鉄筋	300	有

- 平成24年4月より建物の立地条件等を考慮し、避難所の見直しを行っております。
- 災害の程度・災害の発生区域等により利用できる避難所を限定させていただく場合があります。

戸別受信機の取り扱い

防災行政放送用の戸別受信機は、災害時の緊急連絡のほか、村からのお知らせなどの通報のため無償でお貸ししています。いざという時に情報が受信できるよう正しいお取り扱いをお願いします。

戸別受信機

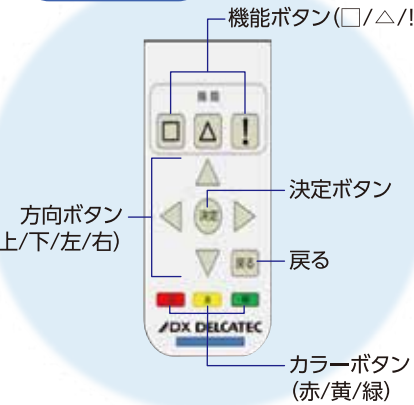


① スピーカー
受信したメッセージを音でお知らせします。

② メッセージランプ
メッセージの受信を点灯、点滅でお知らせします。
【緑点灯】…未読メッセージがあるとき
【赤点灯】…緊急メッセージがあるとき

③ 電源ランプ
ACアダプターから電源が供給されると緑点灯します。

リモコン



機能ボタン(□/△/!)
決定ボタン
戻る
方向ボタン(上/下/左/右)
カラーボタン(赤/黄/緑)

緑ボタン 受信しているメッセージを再生します。

黄ボタン 音量の調整をします。
「小→中→大→小」と繰り返します。

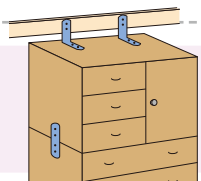
赤ボタン 再生したメッセージを停止します。

転出(転居)される方へ 村外へ転出(転居)される場合は、戸別受信機を役場総務課まで返却して下さい。

地震対策10カ条

いつ発生するか予想できない地震。日頃から地震の危険に対する意識を持ち、被害を最小限におさえましょう。

1 まずは身の安全を!



ケガをしたら火の始末や避難が遅れてしまいます。家具の転倒や落下物には十分な対策を。

2 すばやく火の始末

あわてず、冷静に行動。火元付近には燃えやすいものを置かない習慣を。

3 戸を開けて出口の確保を



振動でドアが開かなくなることも。すばやく戸を開けて避難口の確保を。

4 火が出たらすぐ消火

万一出火しても天井に燃え移る前なら大丈夫。あわてず消火を。

5 あわてて外に飛び出さない



飛び出しはケガの元。冷静な判断を。

6 狭い路地やブロック塀に近づかない



ブロック塀や自動販売機は倒壊の恐れが。すばやく避難を。

7 協力し合って応急救護

地域ぐるみで協力し合って応急救護の体制を。

8 山崩れ、がけ崩れに注意



居住地の自然環境を把握して、二次災害防止の心がけを。

9 避難は徒歩で

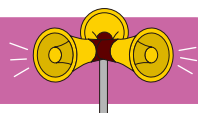
マイカーでの避難は危険なうえ緊急出動の障害に。ルールを守る心のゆとりを。

10 正しい情報を聞く



事実のひとつ。間違った情報にまどわされず的確な行動を。

緊急地震速報が流れたら



村では、気象庁が発表する「緊急地震速報」を活用して、**震度4以上**の揺れが予想される場合、強い揺れが始まる数秒から数十秒前に**防災行政放送**により、地震による強い揺れが到達することをお知らせします(震源が近い場合は、緊急地震速報が間に合わないことがあります)。

警報音のあと「**緊急地震速報 大地震(おおじしん)です、大地震です**」と放送が流れたら周囲の状況に応じて、落ち着いてあわてずに、まず身の安全を確保しましょう。

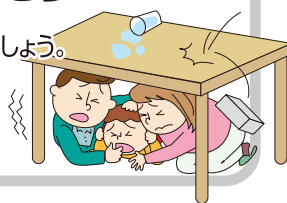
震度別の想定被害

震度	想定される被害
0	人は揺れを感じない。
1	屋内にいる人の一部がわずかな揺れを感じる。
2	屋内にいる人の多くが揺れを感じる。眠っている人の一部が目覚ます。電灯などのつり下げ物がわずかに揺れる。
3	屋内にいる人のほとんどが揺れを感じ、恐怖感を覚える人もいる。棚にある食器類が音を立てることがある。
4	かなりの恐怖感があり、一部の人は身の安全を図ろうとする。つり下げ物は大きく揺れ、棚にある食器類は音を立てる。
5弱	多くの人が身の安全を図ろうとする。すわりの悪い置物の多くが倒れ、窓ガラスが割れて落ちることがある。
5強	非常な恐怖を感じ、タンスなど重い家具が倒れることがある。自動車の運転が困難となり、停止する車もある。
6弱	かなりの建物で、壁のタイルや窓ガラスが破損・落下し、立っていることが困難になる。地割れや山崩れなどが発生することがある。
6強	立っていることができず、はわないと動くことができない。耐震性の低い建物では倒壊するものがあり、高い建物でも、壁や柱が破壊するものがかなりある。
7	揺れにほんろうされ、自分の意志で行動できない。耐久性の高い建物でも傾いたり、大きく破壊するものがある。大きな地割れ、地滑りや山崩れが発生し、地形が変わることもある。

もしも、こんな時に地震が起きたら…

もしも、子ども(乳幼児)が別の部屋にいたら…

- すぐに子どものところに駆けつけましょう。
- 子どもを抱き上げ、テーブルの下などに身をかくしましょう。

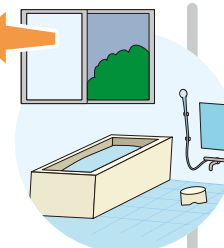


もしも、食事の支度中だったら…

- ガスの元栓を閉めるなど、火を消しましょう。
- やけどをしないように注意しながら、安全な場所で身を守りましょう。

もしも、入浴中だったら…

- 屋内の安全な場所に避難しましょう。
- 窓や扉を開け、出口を確保しましょう。
- 裸でいる場合は危険なので、鏡などが割れた破片によるケガをしないように注意しましょう。



もしも、睡眠中だったら…

- 枕や布団などで頭を保護します。揺れが収まったら、声をかけ合って家族の無事を確認しましょう。
- 停電して暗闇の場合、ガラスの破片などでケガをしないよう、厚底のスリッパなどを枕元に置いておきましょう。



どんな時でも

あわてず落ち着いて行動することが大切です。



火災予防の心得を

火災はちょっとした不注意から発生します。たき火、コンロ、ストーブ、たばこ、野焼きなどの火種が火災発生の原因となる場合が多くを占めます。火を使う時はその場を離れない、火の周りに燃えやすい物を置かない、火が完全に消えたか必ず確認するなど、日頃から注意しましょう。

火災予防の対策を

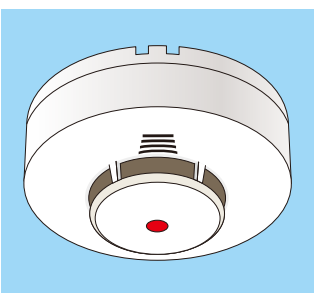
各家庭のカーテン、カーペット、寝具などは防災品を使用し、消火器を備えましょう。

また、火災での逃げ遅れを防ぐため、住宅用火災警報器を設置しましょう。

住宅用火災警報器

火災警報器とは、火災により発生する煙や熱を自動的に感知し警報ブザーや音声により、いち早く知らせ、避難を促す機器です。法律により2006年6月から全ての住宅に設置が義務付けられています。

ただし、悪質な訪問販売にはご注意ください。



天井設置タイプ

火災が起きたら…

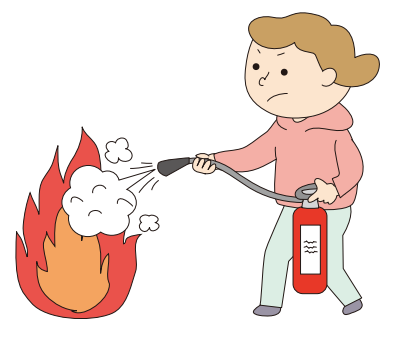
1 早く知らせる!

大声で「**火事だ!**」と叫び隣近所に知らせ、直ちに**119番**通報しましょう。声が出せない場合は、音の出る物をたたいて隣近所に知らせましょう。



2 早く消火する!

火がまだ横に広がっている出火直後なら消火はできます。消火器や水にぬれた布などを利用しましょう。



3 早く逃げる!

危険を感じたらすぐに避難しましょう。避難の目安は、住宅火災の場合は天井に火が燃え移った時です。



火災とまぎらわしい煙・火災を発する時は

屋外で次のような火災とまぎらわしい煙・火災を発する場合は、事前に役場総務課へ届け出をして下さい。

1 農業、林業を営むためにやむを得ず廃棄物を焼却する場合

例: 雑木・枯木等の焼却整理・害虫駆除

2 その他著しく煙・炎等が出るような作業等をする場合

例: どんど焼・キャンプファイヤー

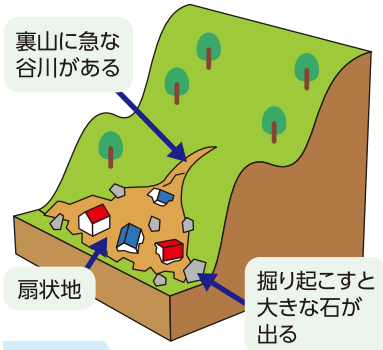


雨の強さと降り方

Table with 3 columns: 1時間の雨量, 予報用語, 災害発生状況. Rows show rainfall intensity from 10mm to 80mm+ and corresponding disaster risks like landslides and flooding.

土砂災害について

土石流



前兆

- 山鳴りがする
雨が降り続けているのに川の水位が下がる
川が濁ったり、流木が流れる

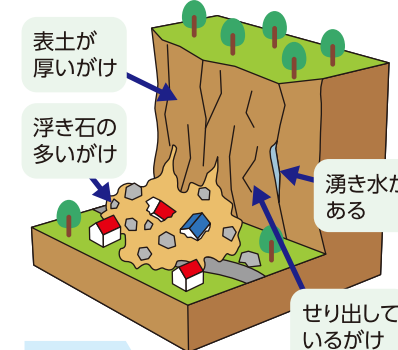
地すべり



前兆

- 地面にひび割れができる
井戸や沢の水が濁る
がけや斜面から水が噴き出す
家や斜面に亀裂が入ったり傾く

がけ崩れ



前兆

- がけに亀裂が入る
小石が落ちてくる
がけから音がする
がけから水が湧き出ている

水害時の避難方法

1 水位の確認



水位が腰まであるようなら無理をせず、高所で救援を待つこと。水面下には、マンホールなどの危険な場所もあります。

2 足下に注意をはらう



裸足や長靴ではなく、ヒモで締められる運動靴をはき、長い棒を杖がわりにして安全を確認しながら歩くこと。

3 子どもやお年寄りを安全に



お年寄りや病人は背負う、乳幼児は浮き袋などを利用するほか、はぐれないようお互いの体をロープで結ぶなどの工夫をして、安全を確保すること。



自助・共助・公助の考え方

御杖村では、災害に対してさまざまな対策を進めています(公助)が、実際に大規模な災害に見舞われた時、人手や設備・備品には限りがあります。

実際に阪神・淡路大震災では、救出された9割以上が専門の救助隊ではなく、自力で難を逃れるか、家族や友人、隣人などの地域の人によって救出されています。

このため、災害が発生したり、発生するおそれのある時には、「自分の命・財産は自分で守る(自助)」ことを理解し、実践して下さい。

その上で、自分や家族だけでは力が及ばないところや、お年寄りや障がい者への援助はご近所と協力しながら(共助)すみやかに避難を行うなど、力を合わせて災害に立ち向かいましょう。



非常時の持ち出し品チェックリスト

災害時に備えて備蓄しておくものは家族構成を考え、必要数をそろえ保管しておきましょう。また「一次持ち出し品」は、リュックサックなど袋に入れて保管し、それ以外の備蓄品とは分けておきましょう。

一次持ち出し品

避難する時に最初に持ち出します。
あまり欲張りすぎず、重さは男性で10キロ、女性で5キロを目安にしましょう。

貴重品類

10円玉は公衆電話用に20枚程度用意しましょう。通帳・カード・保険証などについては、少なくとも番号を控えたメモをあらかじめ用意しておきます。

- ☐ 現金・10円玉
- ☐ 貯金通帳
- ☐ カード類
- ☐ 健康保険証
- ☐ 免許証
- ☐ 証書類
- ☐ 印鑑
- ☐ 車のキー
- ☐ マイナンバーカード

避難用具

ラジオは小型で軽く、FMとAMの両方聞けるもの、照明器具はなるべく1人に1つ用意。

- ☐ 携帯ラジオ
- ☐ 懐中電灯・ろうそく
- ☐ 予備電池・携帯充電器
- ☐ ヘルメット

救急用具

- ☐ 消毒液
- ☐ 傷薬
- ☐ 湿布薬
- ☐ 三角巾・包帯
- ☐ 脱脂綿
- ☐ ばんそうこう
- ☐ 風邪薬・胃腸薬
- ☐ 常備薬
- ☐ お薬手帳
- ☐ マスク・手指消毒用アルコール

非常食・食器

避難時に持ち出せる最低限の量で、調理しなくても食べられるものを用意しましょう。

- ☐ 乾パン
- ☐ 缶詰
- ☐ ミネラルウォーター
- ☐ 組食器・缶切りなど

衣類

衣類は不燃素材や綿製品のものの方がよいでしょう。

- ☐ 下着類
- ☐ 防寒着
- ☐ 雨カッパ
- ☐ タオル・ハンカチ

生活用品その他

- ☐ 万能ナイフ
- ☐ マッチ・ライター
- ☐ 滑り止め付き軍手
- ☐ ビニールシート
- ☐ ひも・ガムテープ
- ☐ ティッシュ
- ☐ 裁縫道具
- ☐ 洗面用具

その他

- ☐ 生理用品
- ☐ 赤ちゃん用品
- ☐ 筆記用具
- ☐ 住所録のコピー

二次持ち出し品

救援物資が届くまでの数日間(最低3日分)を自足できるように準備しておくものです。「一次持ち出し品」とは別に用意します。

飲料水

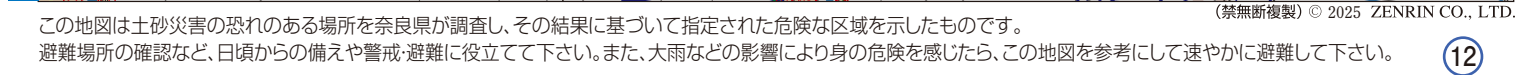
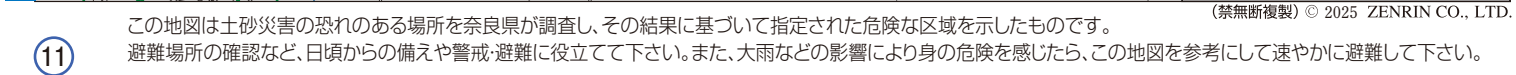
大人1人あたり1日3リットルが必要最低量。家族全員の分をポリタンクなどに溜めておき、沸かしてから飲みましょう。その他、炊事・洗濯・トイレなどに使う生活用水の確保も忘れずに。

食料品

そのまま、または簡単な調理で食べられる物。缶詰・レトルト食品・カップラーメン・切り餅など。調味料も用意しておきましょう。

燃料・その他

短期間なら卓上コンロや、固形燃料で十分ですが、冬季は暖房用の燃料が必要です。その他、ビニール袋・新聞紙・キッチン用ラップなどがあると便利です。







土砂災害ハザードマップ 洪水ハザードマップ

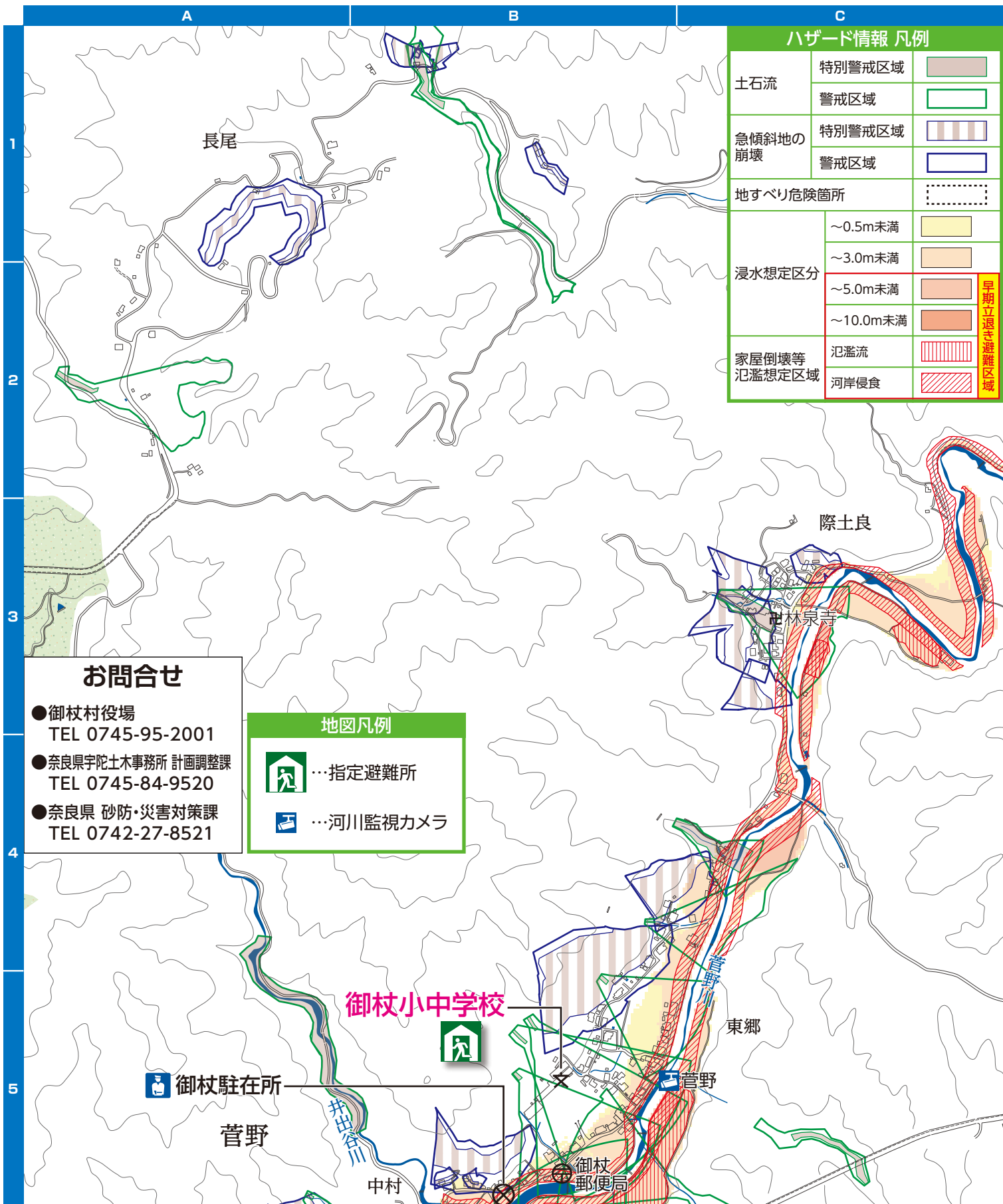
菅野①

1/10,000





- 「危害の恐れのある区域」やその近辺にお住まいの方は、大雨のときには警戒・避難が必要となりますので、注意して下さい。
- 「危害の恐れのある区域」以外の区域でも土砂災害が発生する可能性がありますので、自分の住んでいる家の周辺の斜面や溪流・避難場所などを前もって確認しておきましょう。
- 「危害の恐れのある区域」とは、土砂災害防止法に基づき、所定の地形条件を満たす区域を表すものであり、対策施設（急傾斜対策施設等）の有無を考慮したものではありません。



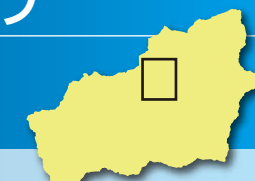


土砂災害ハザードマップ 洪水ハザードマップ

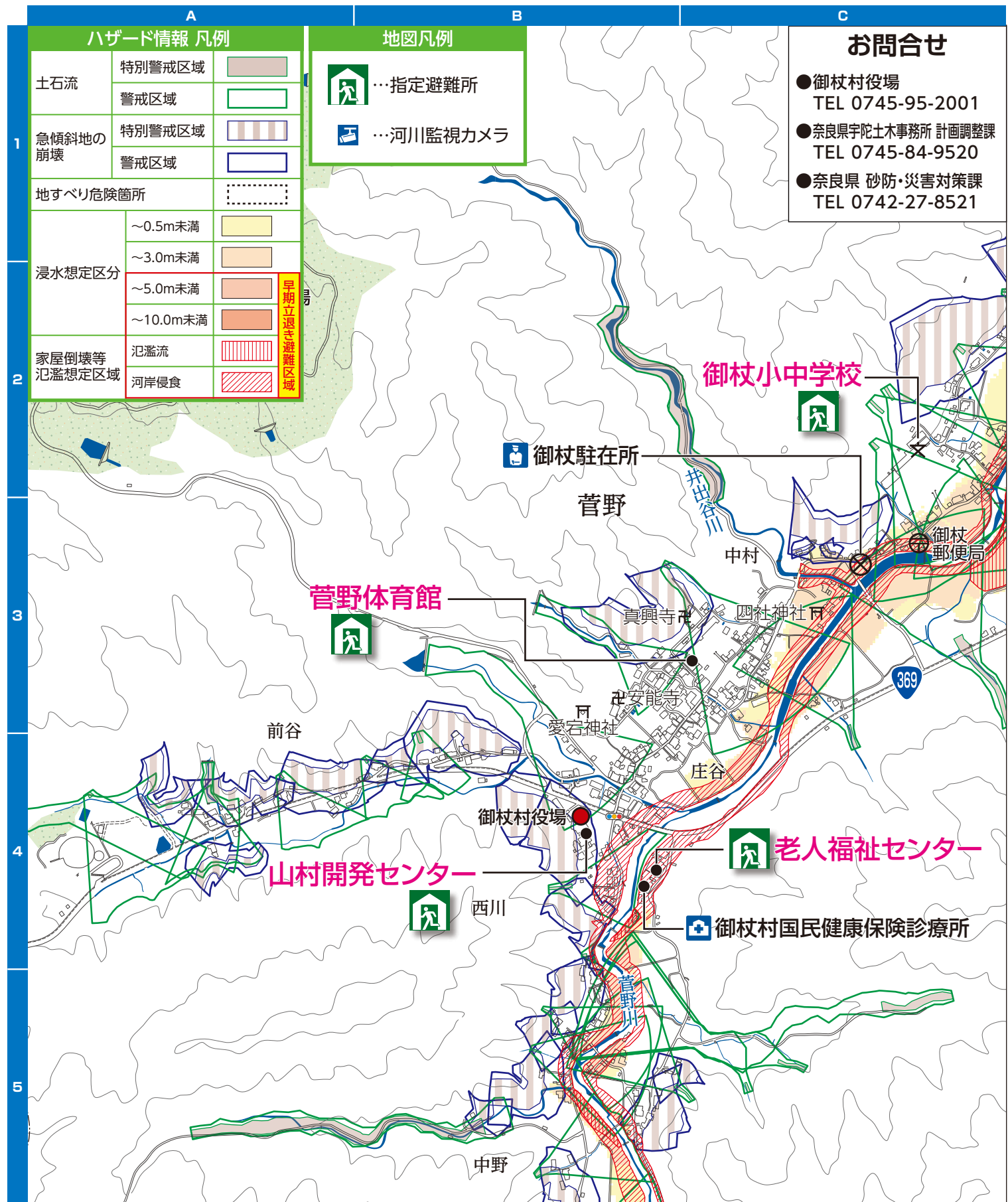
菅野②

1/10,000





- 「危害の恐れのある区域」やその近辺にお住まいの方は、大雨のときには警戒・避難が必要となりますので、注意して下さい。
- 「危害の恐れのある区域」以外の区域でも土砂災害が発生する可能性がありますので、自分の住んでいる家の周辺の斜面や溪流・避難場所などを前もって確認しておきましょう。
- 「危害の恐れのある区域」とは、土砂災害防止法に基づき、所定の地形条件を満たす区域を表すものであり、対策施設（急傾斜対策施設等）の有無を考慮したものではありません。



この地図は土砂災害の恐れのある場所を奈良県が調査し、その結果に基づいて指定された危険な区域を示したものです。
避難場所の確認など、日頃からの備えや警戒・避難に役立てて下さい。また、大雨などの影響により身の危険を感じたら、この地図を参考にして速やかに避難して下さい。

この地図は土砂災害の恐れのある場所を奈良県が調査し、その結果に基づいて指定された危険な区域を示したものです。
避難場所の確認など、日頃からの備えや警戒・避難に役立てて下さい。また、大雨などの影響により身の危険を感じたら、この地図を参考にして速やかに避難して下さい。



土砂災害ハザードマップ

洪水ハザードマップ

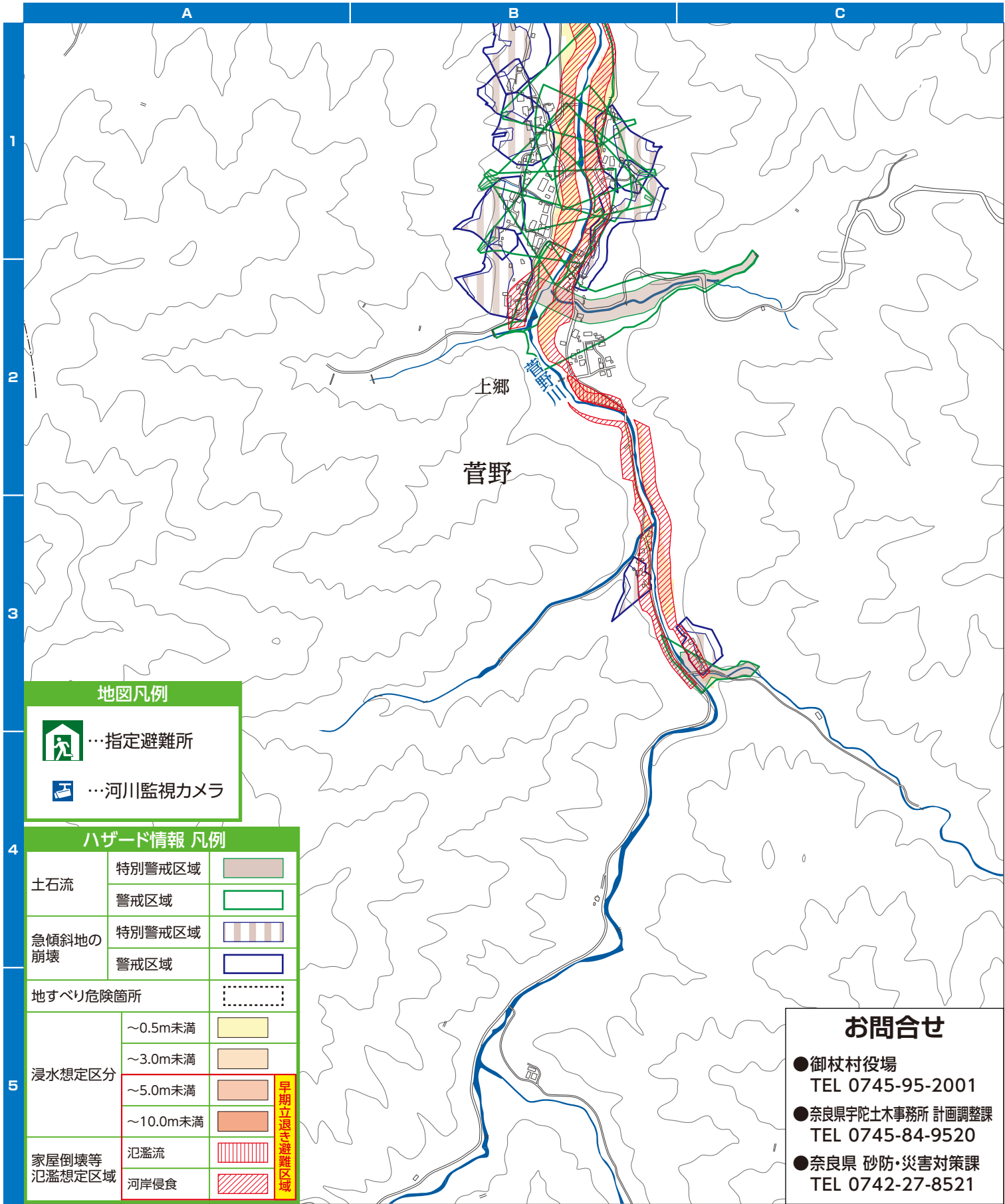
菅野③

1/10,000





- 「危害の恐れのある区域」やその近辺にお住まいの方は、大雨のときには警戒・避難が必要となりますので、注意して下さい。
- 「危害の恐れのある区域」以外の区域でも土砂災害が発生する可能性がありますので、自分の住んでいる家の周辺の斜面や溪流・避難場所などを前もって確認しておきましょう。
- 「危害の恐れのある区域」とは、土砂災害防止法に基づき、所定の地形条件を満たす区域を表すものであり、対策施設（急傾斜対策施設等）の有無を考慮したものではありません。





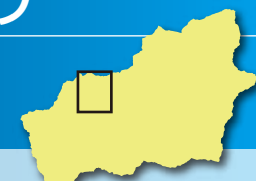
土砂災害ハザードマップ

洪水ハザードマップ

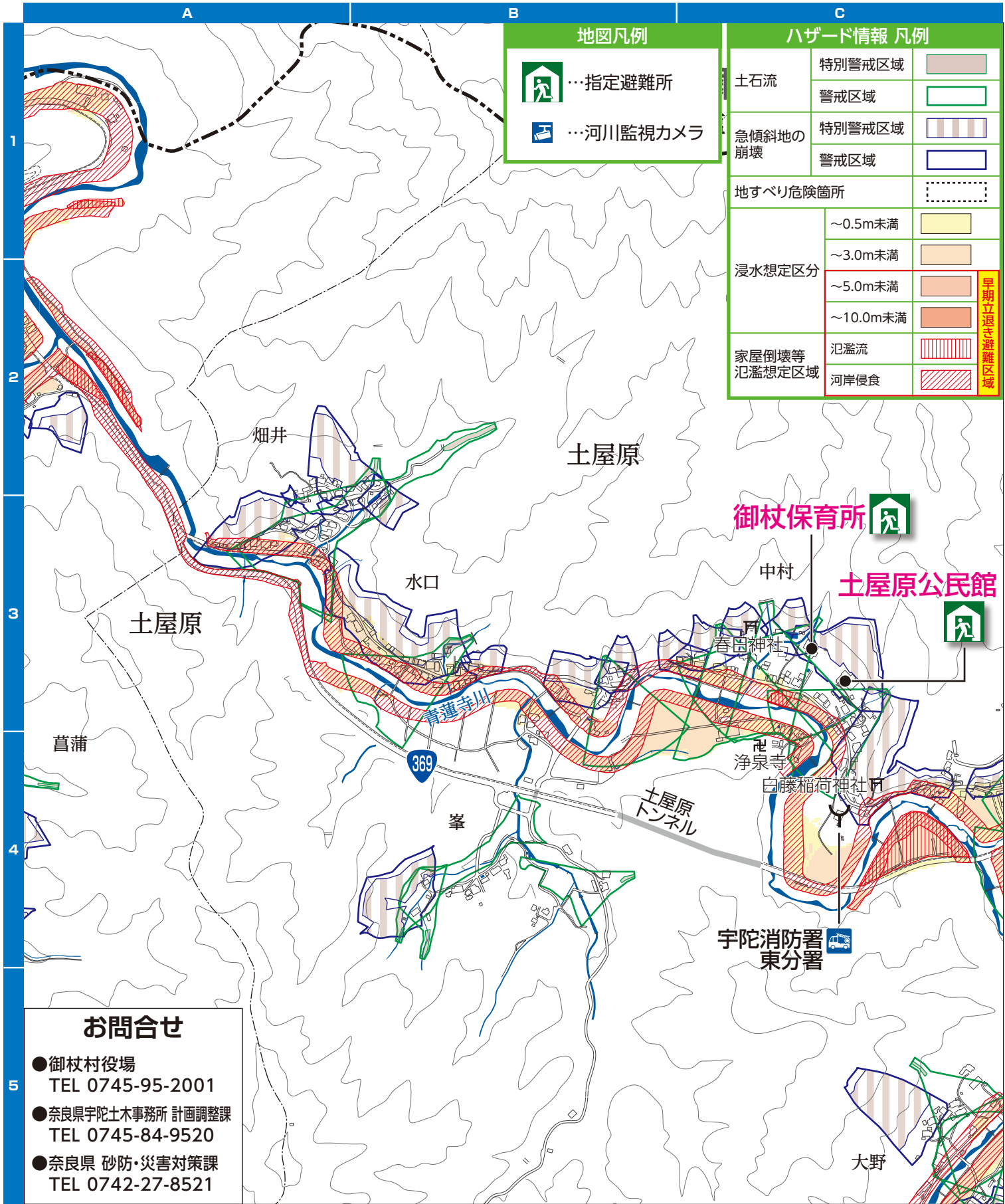
土屋原①

1/10,000





- 「危害の恐れのある区域」やその近辺にお住まいの方は、大雨のときには警戒・避難が必要となりますので、注意して下さい。
- 「危害の恐れのある区域」以外の区域でも土砂災害が発生する可能性がありますので、自分の住んでいる家の周辺の斜面や溪流・避難場所などを前もって確認しておきましょう。
- 「危害の恐れのある区域」とは、土砂災害防止法に基づき、所定の地形条件を満たす区域を表すものであり、対策施設（急傾斜対策施設等）の有無を考慮したものではありません。



土砂災害ハザードマップ

洪水ハザードマップ

土屋原②

1/10,000

- 「危害の恐れのある区域」やその近辺にお住まいの方は、大雨のときには警戒・避難が必要となりますので、注意して下さい。
- 「危害の恐れのある区域」以外の区域でも土砂災害が発生する可能性がありますので、自分の住んでいる家の周辺の斜面や渓流・避難場所などを前もって確認しておきましょう。
- 「危害の恐れのある区域」とは、土砂災害防止法に基づき、所定の地形条件を満たす区域を表すものであり、対策施設（急傾斜対策施設等）の有無を考慮したものではありません。

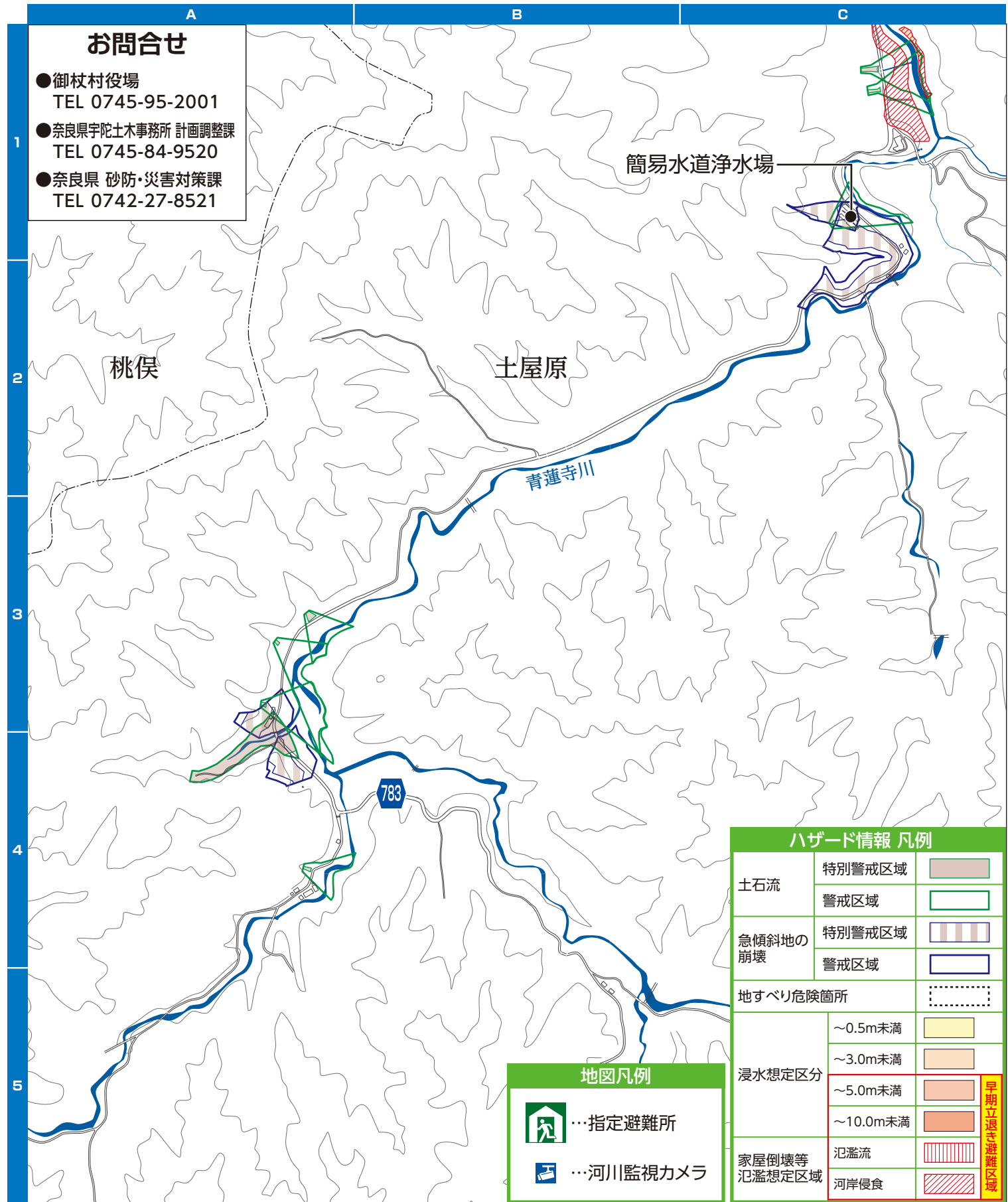
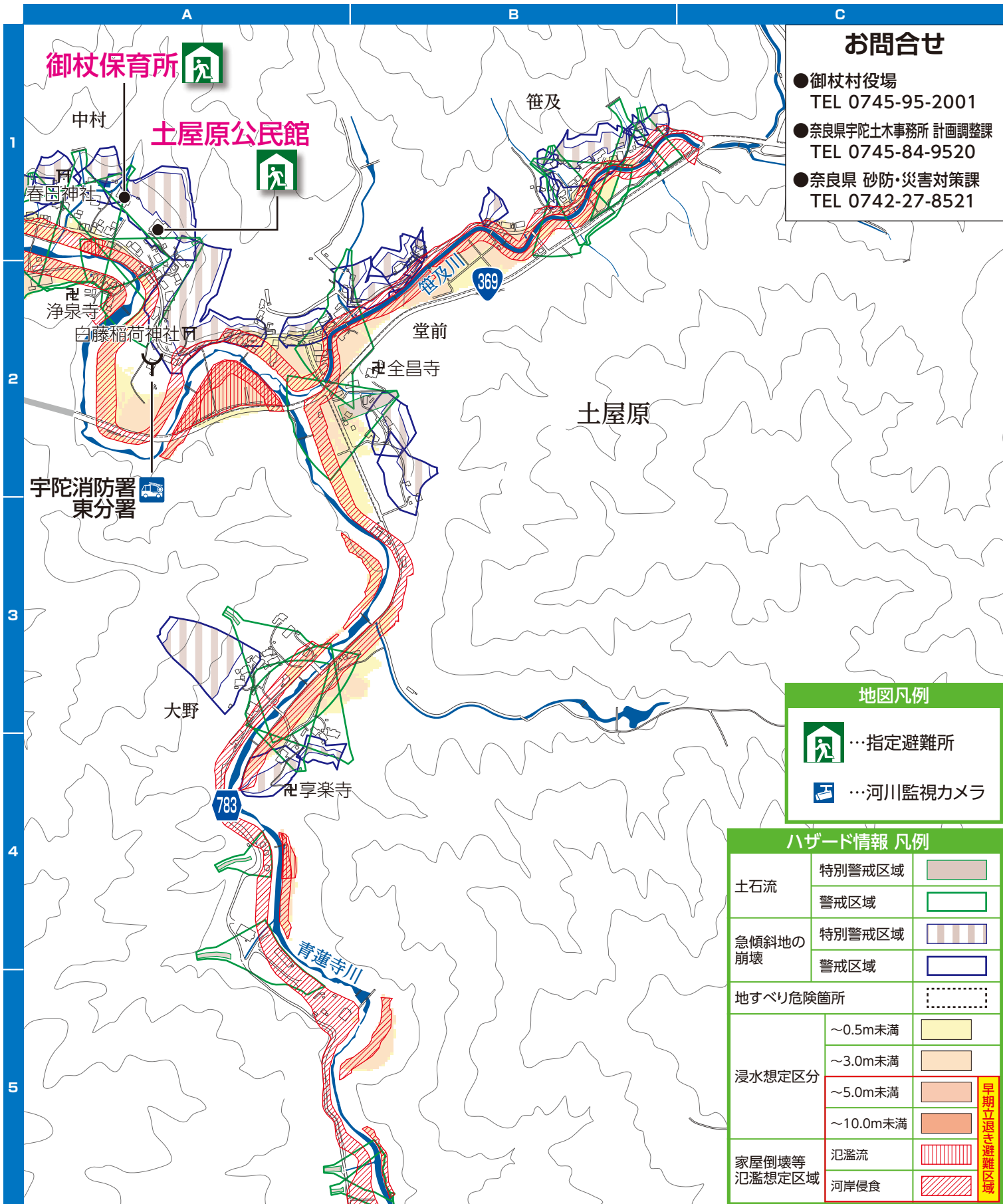
土砂災害ハザードマップ

洪水ハザードマップ

土屋原③

1/10,000

- 「危害の恐れのある区域」やその近辺にお住まいの方は、大雨のときには警戒・避難が必要となりますので、注意して下さい。
- 「危害の恐れのある区域」以外の区域でも土砂災害が発生する可能性がありますので、自分の住んでいる家の周辺の斜面や渓流・避難場所などを前もって確認しておきましょう。
- 「危害の恐れのある区域」とは、土砂災害防止法に基づき、所定の地形条件を満たす区域を表すものであり、対策施設（急傾斜対策施設等）の有無を考慮したものではありません。





土砂災害ハザードマップ 洪水ハザードマップ

桃俣①

1/10,000





- 「危害の恐れのある区域」やその近辺にお住まいの方は、大雨のときには警戒・避難が必要となりますので、注意して下さい。
- 「危害の恐れのある区域」以外の区域でも土砂災害が発生する可能性がありますので、自分の住んでいる家の周辺の斜面や溪流・避難場所などを前もって確認しておきましょう。
- 「危害の恐れのある区域」とは、土砂災害防止法に基づき、所定の地形条件を満たす区域を表すものであり、対策施設（急傾斜対策施設等）の有無を考慮したものではありません。

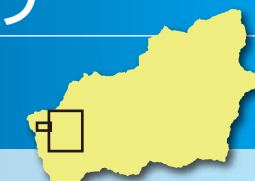


土砂災害ハザードマップ 洪水ハザードマップ

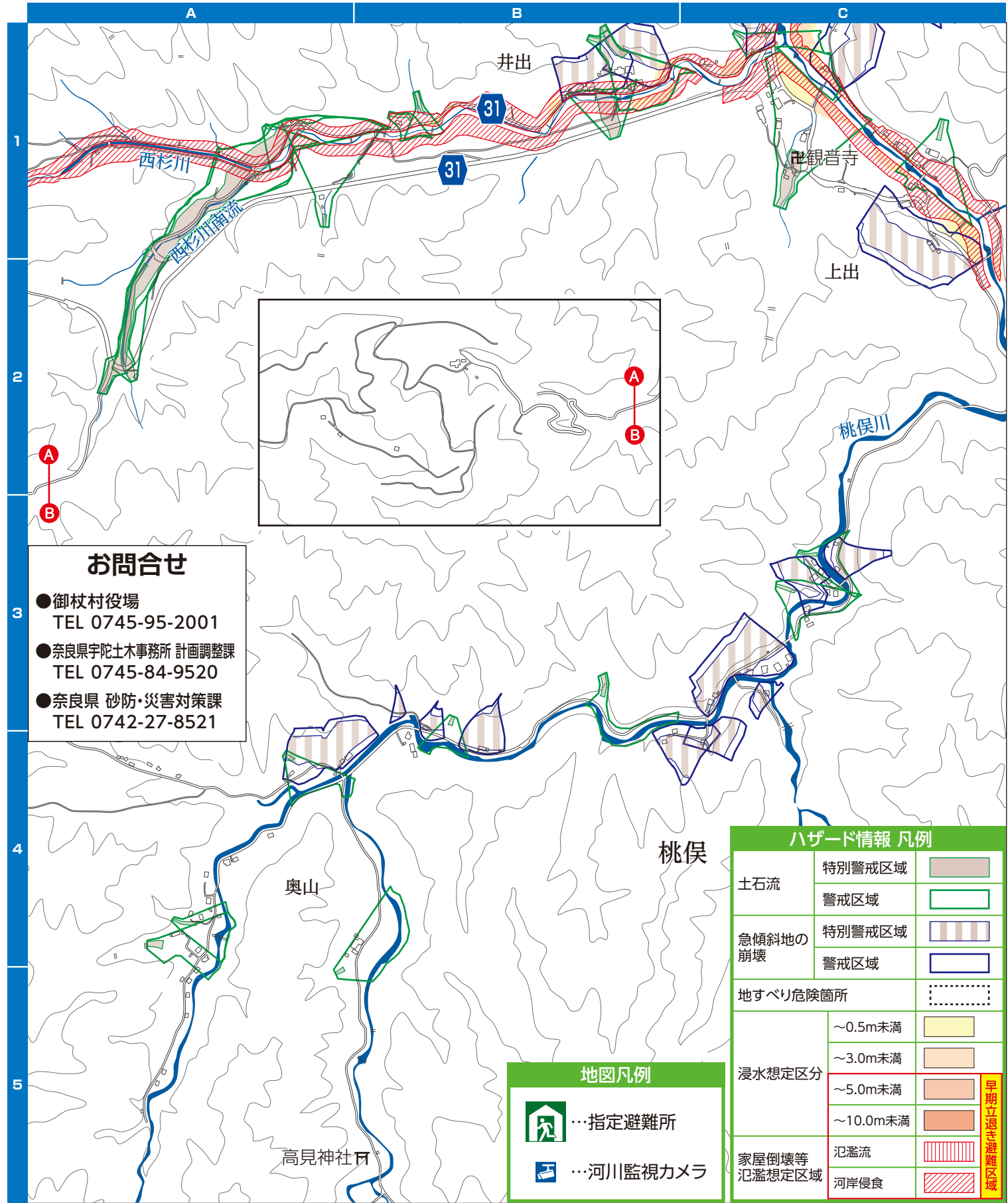
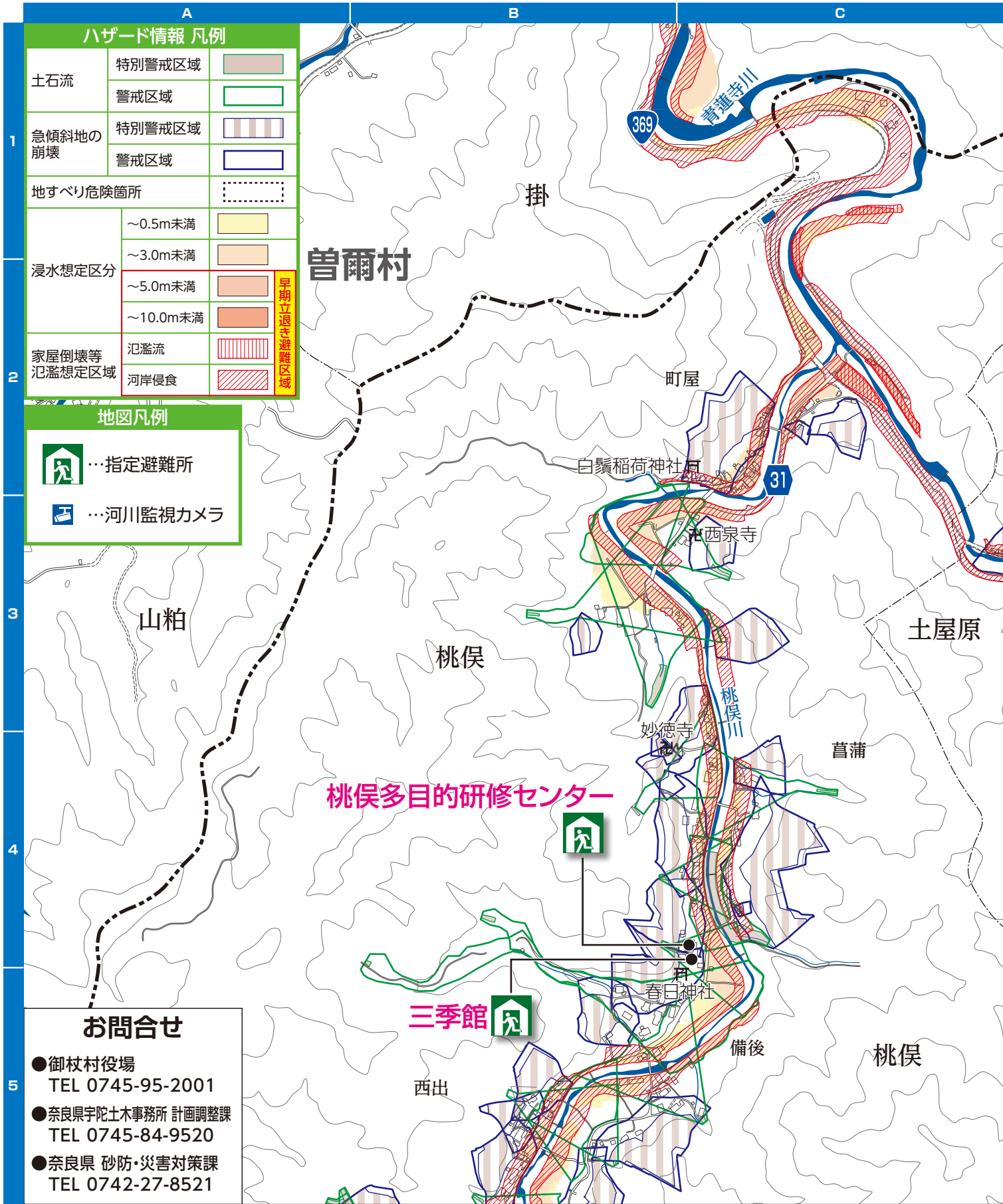
桃俣②

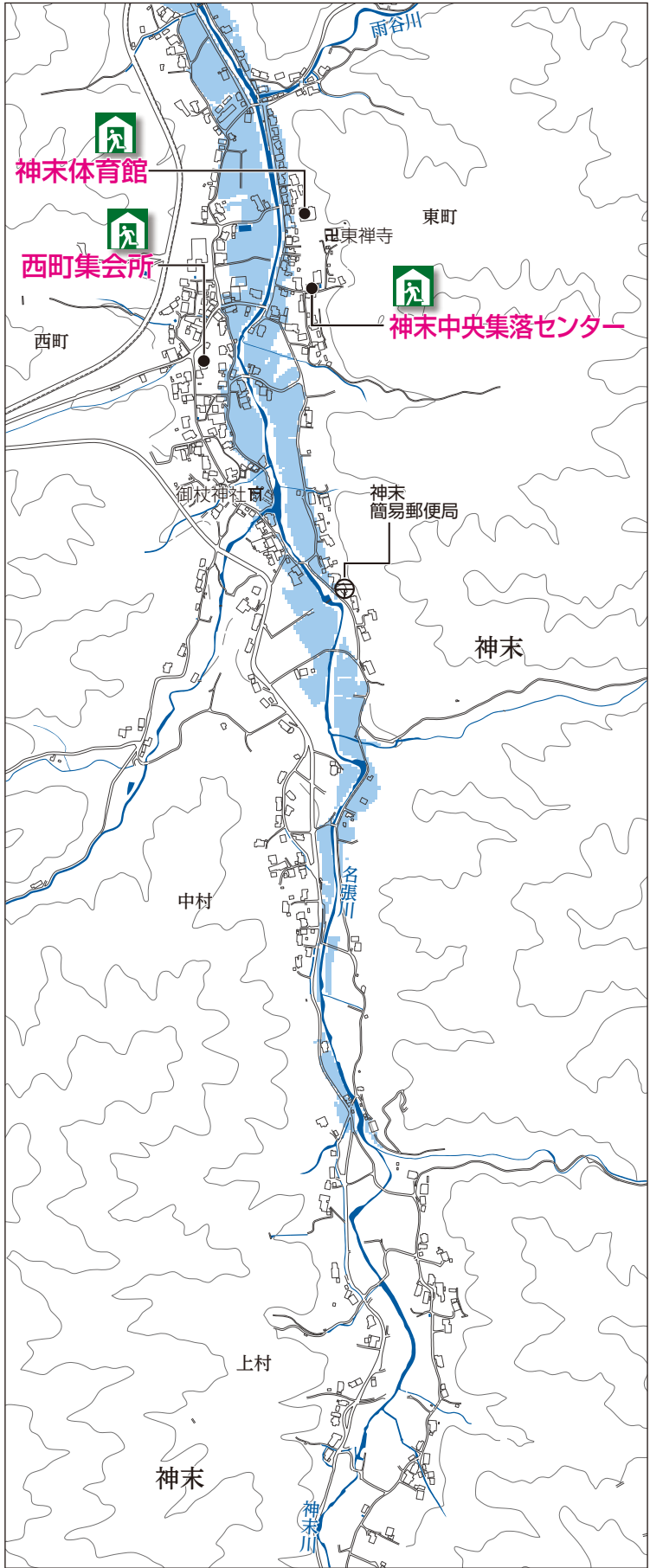
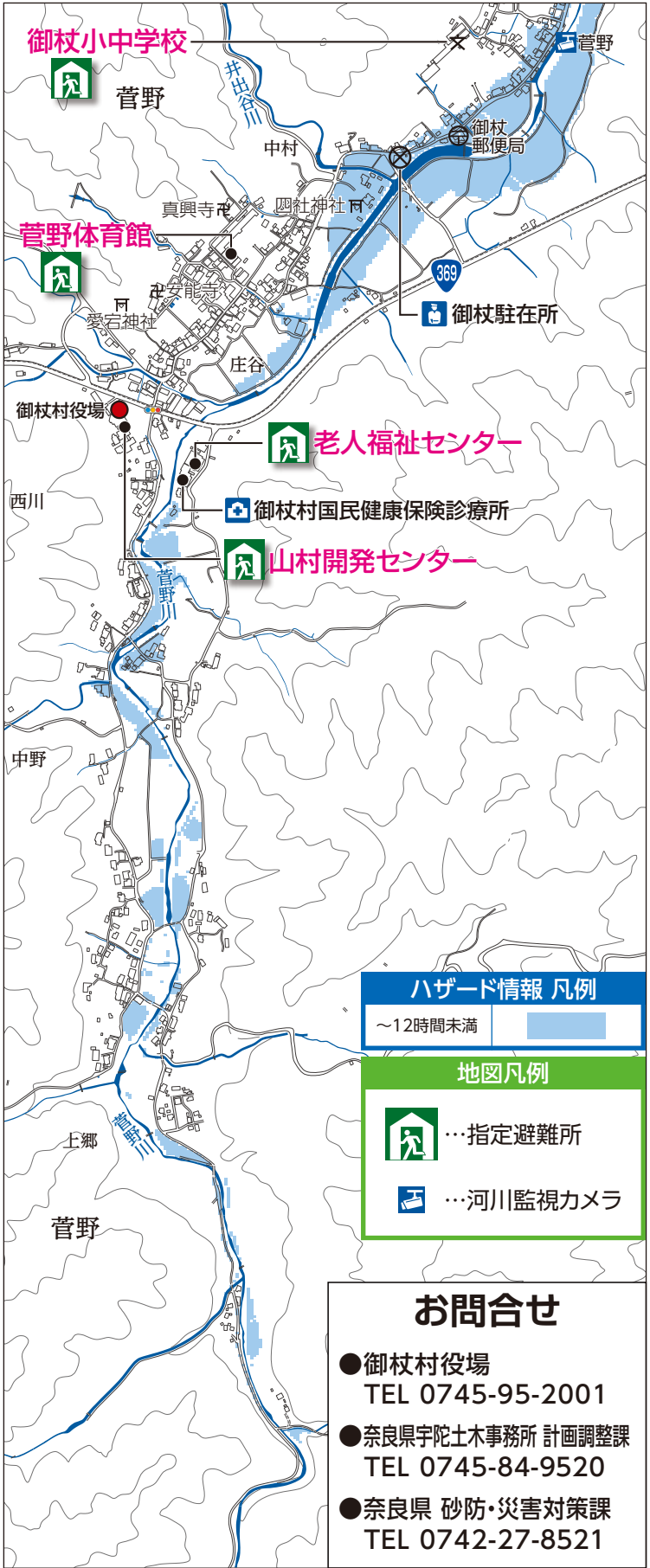
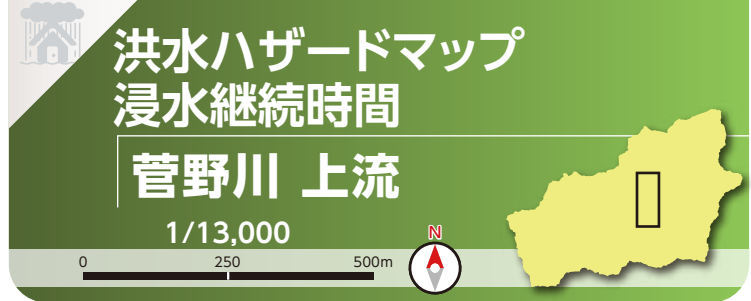
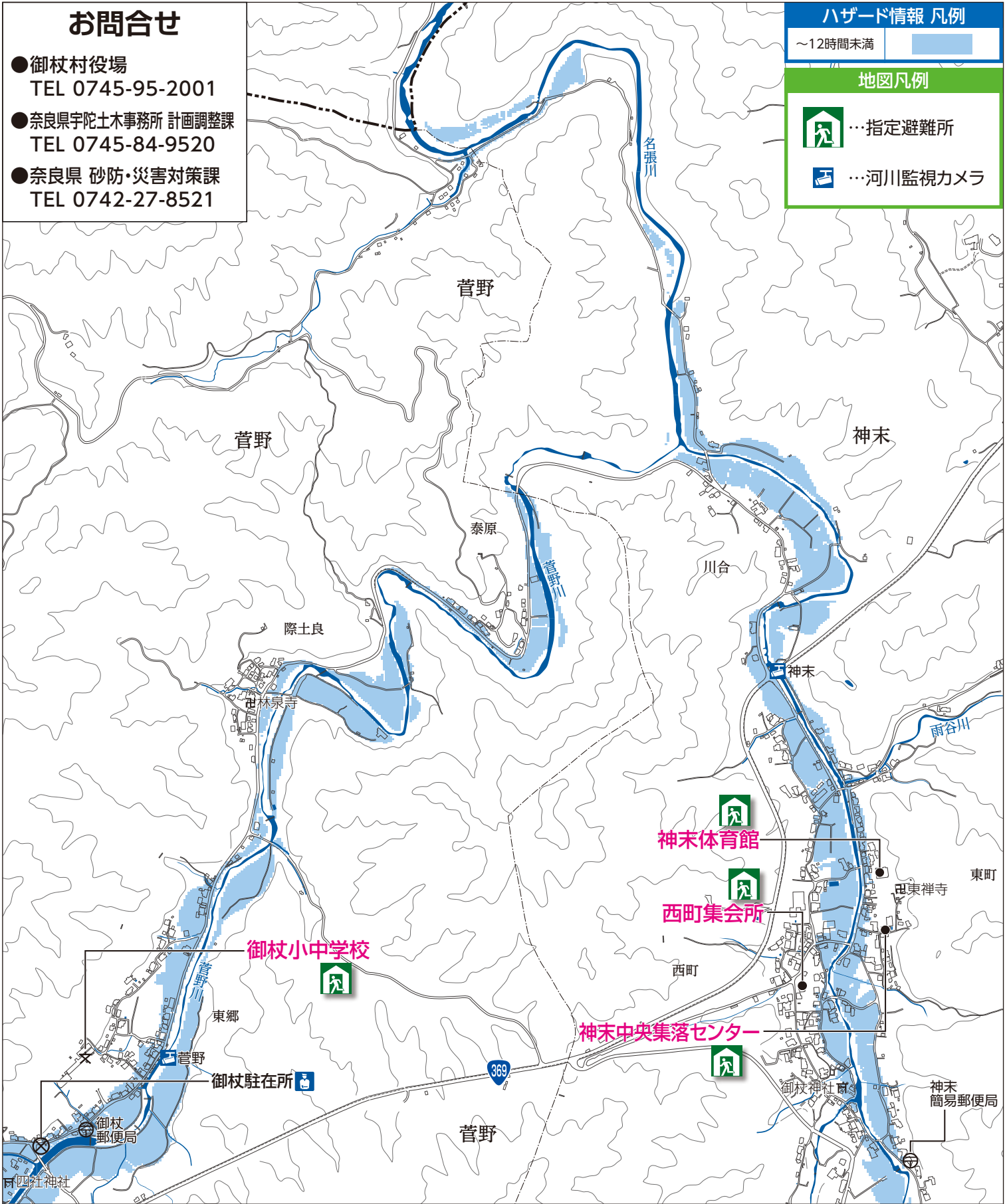
1/10,000





- 「危害の恐れのある区域」やその近辺にお住まいの方は、大雨のときには警戒・避難が必要となりますので、注意して下さい。
- 「危害の恐れのある区域」以外の区域でも土砂災害が発生する可能性がありますので、自分の住んでいる家の周辺の斜面や溪流・避難場所などを前もって確認しておきましょう。
- 「危害の恐れのある区域」とは、土砂災害防止法に基づき、所定の地形条件を満たす区域を表すものであり、対策施設（急傾斜対策施設等）の有無を考慮したものではありません。







洪水ハザードマップ

浸水継続時間

正連寺川・桃俣川・西杉川・笹及川・井出谷川

1/13,000

0250500m

